

平成26年度に建設工事で発生した事故事例（落下物・飛来物による事故）

事故概要:

工場塗装にあたり、移動可能なテント内にある他の部材を、テントの外に出すためにテントを移動させたところ、突風が吹いて架台の上に載せていた陸閘が転倒し、傍らで休憩していた作業員が逃げ遅れ、右足を挟まれて負傷した

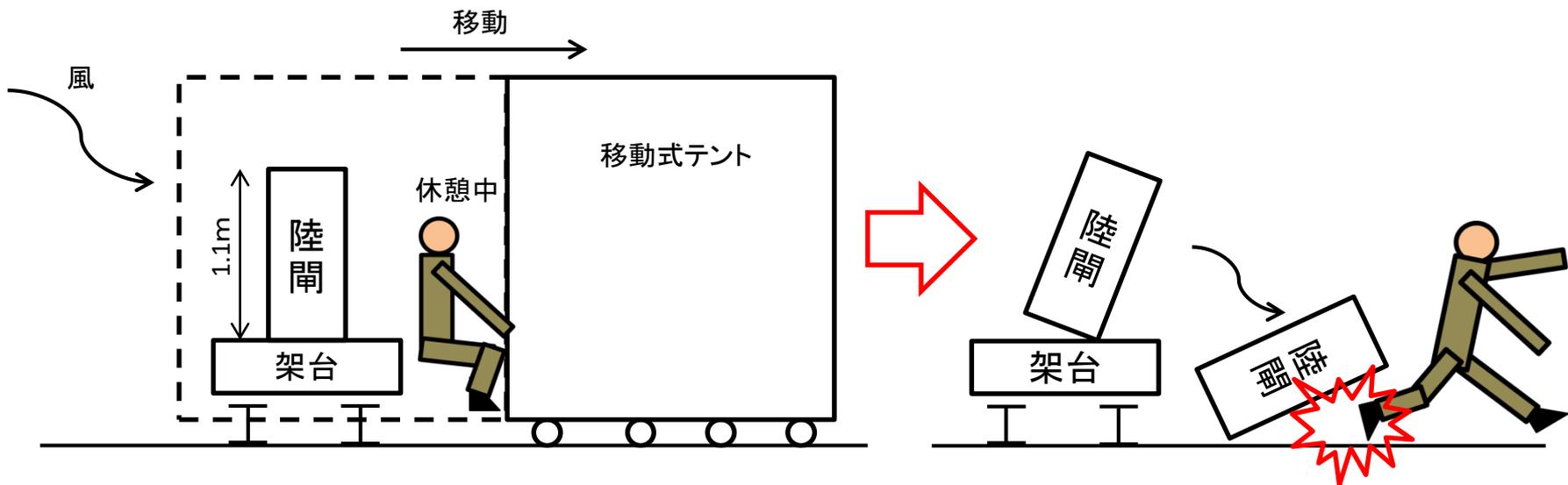
事故原因:

・転倒する恐れはないだろうと安易に判断し陸閘に転倒防止対策を行っていなかった

改善対策:

・転倒防止対策を実施(クランプ・万力等)
・安全教育の徹底

りっこう
※陸閘(堤防の役割を果たす開閉可能な門扉)



分類: 資材、保管

被害状況: 3か月の加療(右第2. 3. 4. 5中足骨骨折、右足根骨骨折、右踵骨骨折)

平成28年度に建設工事で発生した事故事例（工具・資材による事故）

事故概要：

材料検査を実施するため、資材置場に保管してある落石防護柵の支柱（H鋼175×175 L=2.85m W=115kg）を人力にて一人で移動しようと試みた際、鋼材の自重に耐えかねて右手中指を挟み負傷。

事故原因：

- ・本人の不注意

改善対策：

- ・重量物の取扱いは一人で行わない
- ・安全具（手袋等）の着用



分類：資材、保管

被害状況：右第3指末骨骨折、爪剥離、挫傷